

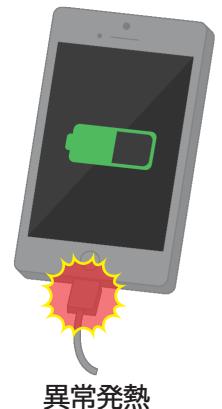
スマホにかかわる事故が発生しています!

発熱や発煙、発火のおそれがあります!

コネクターに異物が付着してショート・異常発熱

事例

充電中のスマートフォンから異臭がし、充電ケーブルとの接続部付近が焦げて、指にやけどを負った。(2016年7月 大阪府)



コネクター正常品



焼損したコネクター

原因

充電ケーブルとスマートフォンを接続するコネクターに導電性の異物が付着したため、ショートして異常発熱し、外郭樹脂が溶融したものです。

- ・汗や飲料水、ペットの尿など液体がコネクターにかかるないように注意する
- ・コネクターに金属やごみなどを付着させない
- ・一度曲がってしまったコネクターはショートしている可能性があるため、使用しない



リコール製品を使っていませんか?

未回収のリコール製品で事故が発生しています

お持ちの製品がリコールに該当していないか

NITE のホームページで確認してください。

<https://www.nite.go.jp/jiko/jiko-db/recall/search/>

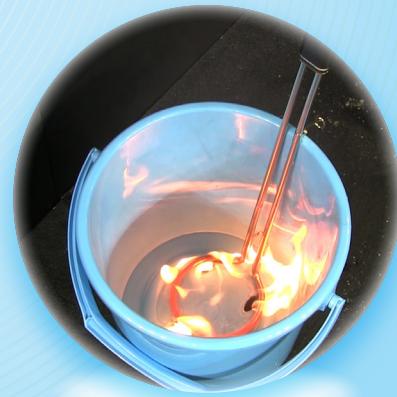


- ・リコール製品をお持ちの場合は、すぐに使用を中止してください。現在は使用できいても、使っているうちに不具合が生じことがあります。
- ・リコール製品がみつかった場合は、必ず事業者に連絡してください。
- ・事業者が倒産などで連絡がとれない場合は、適切に処分をしてください。



夏 くらしの中の隠れた危険

製品事故を防止して、楽しい夏を!!



リコール製品の事故が
発生しています。
(裏の注意事項参照)



事故ナイトいいね



経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室
TEL 03-3501-1707 https://www.meti.go.jp/product_safety/

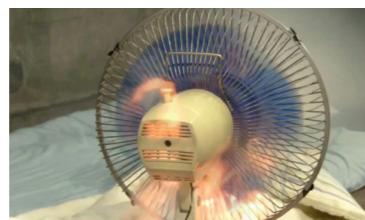
nite

NITE・製品安全センター 広報担当
TEL 06-6612-2066 <https://www.nite.go.jp/jiko/>

古い扇風機で火災

事例

扇風機を使用中、扇風機及び周辺を焼損する火災が発生した。
(2017年8月 佐賀県)



原因

約47年の長期使用により、モーターの内部配線の絶縁性能が低下するとともに、ショートし、周辺の樹脂部品に着火したものでした。



次の症状はありませんか?
電源プラグを抜いて使用を中止してください

- ①スイッチを入れてもファンが回らない
- ②ファンの回転が遅かったり、不規則だったりする
- ③モーター部分が熱い、焦げ臭い
- ④モーターから異常な音がする
- ⑤コードが折れ曲がったり破損している
- ⑥スイッチを入れても回らないが、叩くと回り出す

エアコンから発火

事例

エアコンの運転を開始したところ、エアコンとその周辺を焼く火災が発生した。
(2014年6月 神奈川県)



原因

エアコン洗浄液がファンモーター部分に付着したままだったため、トラッキング現象が発生して発火しました。

※トラッキング現象…付着したほこりや水分により本来電気の流れない部分に通り道(トラック)ができ、ショートして異常発熱する現象。



- ・エアコン洗浄は、専門知識を持つ事業者への依頼をお勧めします。
- ・ご自分で洗浄される際は、基板やファンモーターなど内部の電気部品に洗浄液などが付着してトラッキング現象を起こし、発煙、発火することがありますので十分に注意してください。
- ・ご不明な点がある場合は、お買い上げの販売店、メーカーのサービス窓口にご相談してください。

カセットこんろは正しく使いましょう!!



カセットこんろを覆うような
大きな鉄板や鍋を使わない



炭の火おこしに使わない



高温になるところに
カセットボンベを置かない
古くなったカセットこんろ、
カセットボンベの使用には要注意



- ・カセットこんろを並べたり、こんろ全体を覆うような大きな鉄板などは使用しないでください。熱せられた鉄板からの放射熱によりカセットボンベが加熱されて破裂します。
- ・炭の火おこしなど調理以外に使用しないでください。
- ・カセットボンベは正しく装着しないとガスが漏れて引火するおそれがあります。また、高温になる場所に置くと、内圧があがって破裂するおそれがあります。
- ・古くなったカセットこんろ、カセットボンベは、接続部のパッキンが劣化してガスが漏れるおそれがあります。

参考:一般社団法人 日本ガス石油機器工業会 http://www.jgka.or.jp/gasusekiyu_riyou/anzen/gasu_cassette/index.html

草刈機でやけど

事例

草刈機を使用中、腕にやけどを負った。
(2014年6月 兵庫県)



原因

エンジンカバー部(表面温度約80°C)を抱え込むような体勢で使用したため、ひじが接触したものでした。



- ・運転中や停止直後はエンジンカバーが高温になります。やけどを負わないように体勢に注意して、作業してください。
- ・作業中、近くにいた人に刃があたって死亡した事例もあります。周辺に気をつけて作業してください。

タオルから発火

事例

乾燥機付き洗濯機で乾燥終了後、槽内から発火した。
(2013年7月 岡山県)



原因

油分が付着したバスタオルを乾燥したために油が酸化し、その際に発生した熱がこもつて自然発火したものでした。

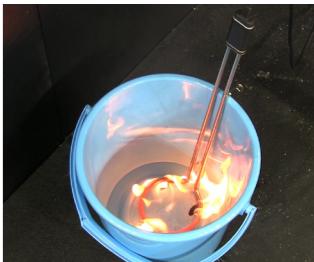


- ・美容オイル、食用油、動物油などが付着したタオルや衣類は洗濯した後でも乾燥機で乾燥させないでください。酸化熱で自然発火するおそれがあります。

投げ込み式湯沸器で空だき

事例

投げ込み式湯沸器を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。
(2014年4月 大阪府)



原因

浴室内で殺虫剤を噴霧したことで、殺虫剤に使用されている可燃性ガス(液化石油ガス)が浴室内に充満、滞留し、その状況下でふろがまの点火操作を行ったため、引火して事故に至ったものでした。



- ・可燃性ガスを含むスプレー缶を火気のある場所の近くで使用すると、ガスに引火して急激に燃え広がるおそれがあるため危険です。
- ・可燃性ガスを含むスプレー缶の使用時はガスが滞留しないように気を付けてください。換気が終わるまでは、ライターや火花が発生する機器(ガスこんろ、換気扇、掃除機など)を使用しないでください。



- ・電源の切り忘れや長時間目を離したことにより空だき状態になり、火災ややけどに繋がる事故が発生しています。使用後やその場から離れる際は必ず電源を切りましょう。

アウトドア用ボンベが破裂し、やけど

事例

アウトドア用ボンベが破裂し、2人がやけどを負った。
(2013年8月 静岡県)



原因

長期間保管していたアウトドア用ボンベの接続部のパッキンが劣化し、携帯用ガスこんろを接続したときにガスが漏れ、バーナー点火時に引火して接続部分から炎が上がり、ボンベが加熱されて破裂したものでした。



- ・アウトドア用ボンベは、使用前に容器にさびなどの異常がないか確認してください。
- ・平坦な場所に置いてください。傾けると液体のままガスが噴出し、炎が高くなります。
- ・テントや車内で使用した場合、一酸化炭素中毒のおそれがありますので、換気の良い屋外で使用してください。